

2021年7月9日

Logtta CO2 基準校正の不具合に関するお知らせ

平素より格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。さて、この度 Logtta CO2 の一部生産ロットにおいて、基準校正に関する不具合があることが判明しました。皆様には大変なご迷惑をおかけして心よりお詫び申し上げます。不具合対策と対応につきまして以下の通りご案内申し上げます。

<不具合対象ロット>

2021年1月以降に出荷されたシリアル No.2101/0001～2101/1000 で、かつソフトウェアリビジョンが「2.1.1.3 B」であるもの。（図1）



【図1】

<不具合内容>

基準校正を実施した際、所定の時間で基準校正が終了するにもかかわらず「基準校正中」の表示が消えない、および最終校正日時情報が記録されない。

<不具合原因>

電源制御改善のソフトウェアアップデートを実施したところ、基準校正に予期せぬバグが生じた。

<対策>

バグを修正したソフトウェアリビジョン「2.1.1.7 B」による改修。

<暫定対処方法>

- ① 表示されたままの「基準校正中」を消すには、設定から基準校正を「無効」にしてください。ただし最終校正日時情報は記録されません。（図 2）
- ② これから基準校正を実施する場合、設定から基準校正を「有効」にしてから 11 分以上経過した後、測定値がおおよそ 400ppm±50ppm の範囲内となることが確認された場合、基準校正は正常に終了したと判断されます。設定から基準校正を「無効」にすると「基準校正中」の表示が消えます。ただし最終校正日時情報は記録されません。
- ③ お客様のご利用状況により、正常に動作する「自動校正」または「数値校正」による代用が可能であればご利用をお願い申し上げます。



【図 2】

<対応について>

ご要望のお客様に対し本体を回収してソフトウェアの改修を実施致します。お手数をおかけして恐縮ですが、下記メールまでお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

【お申込みメールアドレス】 uni@uni-elec.co.jp

この度はご迷惑をおかけして誠に申し訳ございません。より一層の品質向上に努めてまいりたいと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

2021 年 7 月 9 日

ユニ電子株式会社